

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

| | | | | | |
|--------|----------|------------------|------|--------|-----------------|
| 総合計画体系 | まちづくりの目標 | 心豊かで未来を築く人を育むまち | 評価担当 | 局名 | 教育局 |
| | 政策 | 社会を生き抜く力を育む教育の充実 | | 課(室)名 | 学校教育課 |
| | 施策 | 学校教育の充実 | | 電話番号 | 087-839-2616 |
| | 基本事業 | 豊かな心と体を育てる教育の推進 | | 事業実施主体 | 市 |
| | 事務事業 | 児童生徒指導推進事業 | | 事業期間 | 平成 28年度～平成 35年度 |

【事業全体概要】

| | | | | | |
|--------|--|----------|----|---------|-------------------|
| 事業の概要 | 小学校の生徒指導の充実を図るため、学校、地域に関わりの深い人材を「ハートアドバイザー」として配置する。また、中学校の生徒指導の充実を図るため、地域ボランティアを募り、学校サポート委員会を組織し、地域の教育力を生かしながら児童生徒の健全育成を図るとともに、社会福祉士等の資格を有するスクールソーシャルワーカーを中学校に配置し、関係機関等のネットワークを活用し、暴力行為などの問題行動等の未然防止と解消を図る。また、国の「いじめ防止対策推進法」施行に伴いいじめ相談の体制強化のため「いじめ相談専門員」を配置するもの。 | | | | |
| 29年度概要 | 中学校の生徒指導の充実を図るため、地域ボランティアを募り、学校サポート委員会を組織し、地域の教育力を生かしながら児童生徒の健全育成を図る。 小学校49校中40校にハートアドバイザーを配置する。 ・ハートアドバイザー40人を雇用 ・1日5時間勤務（時給980円） スクールソーシャルワーカーを中学校に配置する。 | | | | |
| 重点取組事業 | 特別重点 | 市長マニフェスト | 1- | 事務事業の類型 | ソフト事業（法律による実施義務無） |

【事業の目的】

| | |
|------------------|--|
| 対象（何を） | 市内小・中学校の児童生徒 |
| 意図（どのような状態にしたいか） | 学校の生徒指導の充実と相談体制の強化を図り、地域の教育力を生かしながら児童生徒の健全育成を図る。 |

【事業の活動】

| 活動指標名（具体的にどのような活動をしたか） | 単位 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
|--------------------------|----|-----|-----|--------|--------|----------|
| ハートアドバイザー延べ支援時間数 | 時間 | | | 42,347 | 42,000 | 42,000 |
| スクールソーシャルワーカー（SSW）延べ派遣回数 | 回 | | | 2,322 | 3,600 | 4,560 |

【事業の成果】

| 成果指標名（どのような成果が得られたか） | 単位 | 種別 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
|--|----|---------|-----|-----|-----|-----|------------------------|
| 小学校における暴力行為の発生件数 | 件 | 目標値 | | | 25 | 25 | 25 |
| | | 実績値 | | | 12 | | |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 暴力行為発生件数等の抑制は大きな課題であるが、対象が人である限り、ハートアドバイザーの配置により、これを全て抑制することはできない。本制度により、問題の発生した後の速やかな収束、解決の一助となると考えられる。 | | (目標達成度) | | | | | (達成度) 152.0% 35点 |
| 中学校における暴力行為の発生件数 | 件 | 目標値 | | | 420 | 420 | 420 |
| | | 実績値 | | | 176 | | |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 暴力行為発生件数等の抑制は大きな課題であるが、対象が人である限り、スクールソーシャルワーカーの配置により、これを全て抑制することはできない。本制度により、問題の発生した後の速やかな収束、解決の一助となると考えられる。 | | (目標達成度) | | | | | (達成度) 158.1% 35点 |

【コストの推移】

| 指標名 | 単位 | 平成 26年度（決算） | 平成 27年度（決算） | 平成 28年度（決算） | 平成 29年度（予算） |
|---------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|
| トータルコスト | [円] | 103,210 | 112,824 | 120,478 | 127,069 |
| （事業費） | [円] | 82,322 | 91,098 | 98,260 | 104,851 |
| （職員人件費） | [円] | 20,888 | 21,726 | 22,218 | 22,218 |

【評価】

| | | | |
|------------|---|--------------------------|----|
| 評価ランク（A～D） | A | 今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止） | 拡充 |
|------------|---|--------------------------|----|

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

学校、地域の環境整備や地域の巡回指導、その他児童生徒の健全育成に関する啓発活動の充実、個に応じたきめ細かな指導・支援が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

現状を考えると、スクールソーシャルワーカーを1校1名で配置を行い、各校の要望に応えられるよう充実を図る。